

大豆栽培から味噌づくり体験

辰野町農業再生協議会

味噌づくりによる耕作放棄地対策

平成20年から町農業委員会が中心になって耕作放棄地を活用した味噌づくり体験をしています。

ここは、所有者が県外に転出したため耕作放棄地になっていた所です。

女性農業委員の提案で荒廃地の解消・食文化の見直し・継承を目的に、大豆の栽培から味噌づくりまでを親子で楽しめる「安全・安心・おいしい味噌づくり体験」としてスタートしました。

当初10aの圃場から始めたこの事業も現在33aに広げ、一般の募集も30組の親子から40組の親子に増やしました。

(写真は種まきの様子:参加者は一列になって種まきをしています。)

写真



大豆栽培による農作業体験

体験作業は、6月に種まき作業、8月に草取り、そして11月に収穫・選別作業、その後、農業改良普及センターの協力を得て、味噌の仕込みを行います。1家族10kgの味噌を仕込むことができました。

この事業は好評であり、一般の募集をするとすぐに一杯になるほどで、リピーターも半分位いる状況です。

(写真は収穫作業の様子:今年はあまり出来がよくなかった。)



【上伊那地方事務所農政課、辰野町】